

新たな冒険へ 復興は続く

# サンジ像 除幕式

welcome sanji ceremony

12月7日、交流情報センターミナテラスで漫画『ONE PIECE』に登場するキャラクター・サンジ像の除幕式が行われました。  
曇り空の中、除幕式の3時間前から、先着でもらえるノベルティのスプーンを待つ行列ができ、会場は早くもにぎやかに。  
式が始まると、この日のために練習を重ねてきた広安西小学校の吹奏楽部が、益城町イメージソングの「オカエリナサイ」が聴こえる町」を合奏用にアレンジして演奏。一気に除幕式のムードを盛り上げました。  
小野泰輔熊本県副知事や西村町長があいさつを述べると、来賓を代表して集英社『週刊少年ジャンプ』の中野博之編集長が「今日、尾田栄

イラストを披露する中野編集長



コスプレで会場を盛り上げてくれた人たち。  
下は広安西小吹奏楽部と華麗に競演した、同校PTAのお父さんたち。



婦人会による振る舞いとエミナーズからのイチゴの提供。エミナーズでは5月までイチゴ狩りができます。



広安西小による堂々とした演奏



ラブレターでいっぱいになったメッセージボード

Going ましき号も  
駆けつけました



一郎先生は執筆活動のため来ることができませんでしたが、代わりに直筆のイラストを預かってきました」と、像と同じポーズをとったサンジの直筆イラストを披露。それまで静かに式を見守っていた参加者たちは、歓喜の声をあげ、一斉にスマホやカメラで撮影していました。

会場では、薔薇亭が監修した婦人会お手製の「さつまいもポタージュ」やエミナーズ農園のイチゴが無料配布され、地元の人たちによるマルシェも開催。サンジや麦わらの一味へ書く「メッセージボード」もいっぱいになり、除幕式は楽しく温かい雰囲気に包まれました。

